

【作家略歴】

吉岡徳仁

<http://www.tokujin.com/>

アーティスト

1967年佐賀県生まれ。1986年桑沢デザイン研究所卒業後、倉俣史朗、三宅一生のもとでデザインを学び、2000年吉岡徳仁デザイン事務所を設立。20年以上にわたりISSEY MIYAKEの展覧会やスペースデザインを手がけ、銀座のフラッグシップストア「SWAROVSKI GINZA」のデザイン、CARTIER、HERMES、LEXUS、TOYOTA、NTTの空間デザイン、コスメティックブランドSUQQU、FANCLのパッケージ/ショップデザインなど、幅広い分野で活躍する。カッシーナ、ドリアデ、カルテル、モロゾフなど有名家具ブランドの依頼でイタリア・ミラノ/サローネにおいて、毎年新作を多数発表する。2001年に発表された紙の椅子「Honey-pop」が世界の注目を浴び、株式会社YAMAGIWAの照明「ToFU」、au design projectの携帯電話「MEDIA SKIN」、iida「X-RAY」、SWAROVSKI Crystal Palaceのシャンデリア「STARDUST」「Stellar」、スツール「Eternal」、繊維の構造体を釜で焼く「PANE Chair - パンの椅子」をデザインした。「Water block」「雨に消える椅子」、世界最大の光学ガラステーブル「Waterfall」など2002年から手がけている光学ガラスのプロジェクトは高く評価され、「Water block」はパリ・オルセー美術館に常設展示されている。2007年、「世界が尊敬する日本人100人」(『ニューズウィーク日本版』)の1人に選ばれ、数々の作品は、ニューヨーク近代美術館(MoMA)、ポンピドゥー・センター、ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館、クーパー・ヒューイット国立デザイン博物館、ヴァイトラ・デザインミュージアムなどの世界の主要美術館で永久所蔵品に選ばれている。毎年イタリア・ミラノで開催されるミラノサローネでは、Lexus、SWAROVSKI、MOROSOなどのインスタレーションを発表し、デザインの領域を超え、アートとしても世界で高く評価されている。2008年には、21_21 DESIGN SIGHTにて、吉岡徳仁ディレクション「セカンド・ネイチャー」が開催された。展覧会では、自然界に存在するさまざまな原理を取り入れる試みや考え方を元に、自身の新作「ヴィーナス - 結晶の椅子」を発表。およそ40万本ものファイバーを天井から吊り下げ空間全体を覆う雲のようなインスタレーション「CLOUDS - installation」も話題となった。2009年「『Story of...』カルティエ クリエイション〜めぐり逢う美の記憶」の総合監修を務め、自身もカルティエの未来をイメージしたパフュームボトル「Moon Fragment - 月のかけら」を発表した。会場となった東京国立博物館 表慶館では、約12万人の入場者数を記録した。2010年には、韓国・ソウル市で開催された、過去最大規模の個展「Tokujin Yoshioka _ SPECTRUM」は、期間延長された後、盛況のうちに幕を閉じた。展覧会では、自身が20代の頃から構想していた建築プロジェクト「虹の教会」の一部として、教会を象徴する500本のクリスタルプリズムから成る、高さ9メートルのスタンドグラスが発表された。森美術館「ネイチャー・センス展」では、15メートルにも及ぶインスタレーション「Snow」2010(1997〜)が発表された。

主な受賞

- 1997年 JCD Design Award大賞
- 2000年 I.D. Annual Design Review (アメリカ)
- 2001年 I.D. Annual Design Review (アメリカ)、
A&W Award The Coming Designer for the Future (ドイツ)、
桑沢賞
- 2002年 2001年度毎日デザイン賞
- 2005年 Talents du Luxe (フランス)
- 2007年 第57回 芸術選奨新人賞
BVLGARI Brilliant Dreams Award 2007
グッドデザイン賞金賞
Design Miami / Designer of the Year 2007 (アメリカ)
- 2008年 Wallpaper Design Awards 2008 / Best furniture designer (イギリス)
Design for Asia Award (DFA Award) / Grand Awards 2008 (香港)
- 2009年 Elle Deco International Design Awards / Designer of the Year 2009 (イタリア)
- 2010年 The 100 Most Creative People in Business 2010 (アメリカ)
Artist of the Year / TOKYO Design & Art ENVIRONMENTAL AWARDS
- 2011年 A&W Architektur & Wohnen / Designer of the Year 2011
- 2012年 Maison & Objet / Creator of the Year 2012

主な作品集・書籍

- 「Tokujin Design」(ギャップ出版) 2001年
- 「Tokujin Yoshioka Design」英語版/日本語版(ファイドン、イギリス) 2006年
- 「みえないかたち」(アクセスパブリッシング) 2009年
- 「TOKUJIN YOSHIOKA」(リッツォーリ、アメリカ) 2010年



9

TOKUJIN YOSHIOKA

Crystallize

自然から生み出される。

吉岡 徳仁ークリスタライズー

2013年10月3日[木]ー2014年1月19日[日] | 東京都現代美術館
Thursday, October 3, 2013ーSunday, January 19, 2014 | Museum of Contemporary Art Tokyo

Press Release | <http://www.mot-art-museum.jp/>

MOT
MUSEUM OF CONTEMPORARY ART TOKYO
東京都現代美術館

TOKUJIN YOSHIOKA

Crystallize

[開催趣旨]

「Crystallize」というテーマのもとに、先鋭的な表現を展開する吉岡徳仁(1967年生まれ)の個展を開催します。吉岡は、デザイン、アート、建築など幅広い領域において自由な着想と実験的な創作から生まれる作品により、世界に最も影響を与える創り手の一人として、国内外で高く評価されています。1986年に桑沢デザイン研究所を卒業後、倉俣史朗、三宅一生のもとでデザインを学び、キャリアをスタートさせました。早期から20年以上にわたりISSEY MIYAKEの展覧会やスペースデザイン等の数々のプロジェクトを手がけ、2000年の吉岡徳仁デザイン事務所設立後、さらに多角的に、世界中の著名ブランド等とクリエイティブなコラボレーションを行い、大規模なインスタレーション等にも才能を発揮しています。吉岡による作品群は、国際的な評価を受け、ニューヨーク近代美術館(MoMA)、ポンピドゥー・センター、オルセー美術館、ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館など世界の主要美術館で展示・コレクションされています。また、2001年度毎日デザイン賞、平成18年度(第57回)芸術選奨文部科学大臣新人賞(芸術振興部門)、Design Miami / Designer of the Year 2007、Maison & Objet / Creator of the Year 2012など多数の賞に輝き、Newsweek誌2007年版「世界が尊敬する日本人100人」にも選出され、彼が次々に展開してみせる創作活動は、常に人々の興味を集めています。本展は、デザイン/アートの領域を超えて高く評価され活躍する作家による国内最大規模の本格的個展であり、大規模なインスタレーションをはじめ日本での初公開作品・新作を含むその作品世界を、初めて包括的に概観できる機会となります。また本展は、「——自然から生み出される。」という言葉に込められた、彼の考える造形や色彩・光とは何か、そしてそれが彼によって「Crystallize(=形を与え、結実させる)」する光景を共有し、次なる創造について考えるための貴重な契機となるでしょう。

[展覧会のみどころ]

■ 公立館初の大規模個展

本展は、吉岡の公立館初の大規模個展として開催されます。「白鳥の湖」と題された結晶の絵画、結晶化した薔薇の彫刻、7つの糸から生み出される椅子「蜘蛛の糸」、ガラスのベンチ「Water Block」、プリズムでつくられた建築「虹の教会」ほか代表作を含む国内初公開作品や大型インスタレーションを展示し、その卓越した魅力を探ります。

■ 「Crystallized Project」

吉岡の「Crystallized project」は2007年にスタートし、これまでにクリスタルの椅子「VENUS - Natural Crystal chair」や結晶絵画、薔薇を結晶化させた「Rose」などを発表しています。結晶絵画は、結晶の成長過程において、曲を聴かせることで音の振動を与え、一つの曲が一枚の絵画となるかのように生まれる作品です。これらの作品群は、インパクトのあるヴィジュアルとともに、独自の造形理論を構築するかのような美しさ、その神秘性や存在感で世界の注目を集めました。自然がつくり出す「偶然の美しさ」を引き出し、人の感情に響くクリエイションとは何かを見出す試みでもある本プロジェクトを通して、自然の中に秘められた力や美しさと向き合い、時代を未来へとつないでいくことを問いかけたいと吉岡は考えています。

■ 「虹の教会」

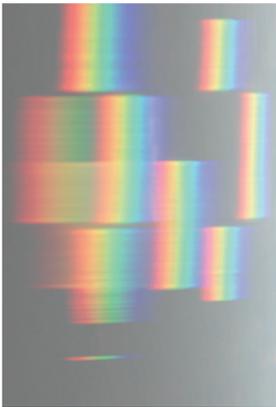
2010年に、韓国・ソウル市で開催された過去最大規模の個展「Tokujin Yoshioka_ SPECTRUM」では、彼が20代から構想していた建築プロジェクト「虹の教会」の一部として、教会を象徴する500本のクリスタルプリズムから成る、高さ9メートルのスタンドグラスが発表されました。20代前半にアンリ・マティスの晩年の設計であるロザリオ礼拝堂を訪れ、彼はその光の美しさに心を奪われました。マティスの絵画の特徴でもある、鮮やかな色彩で描かれた美しいスタンドグラスや、南仏の太陽の光が差し込み、マティスの色の光で満ちあふれた空間に、彼は自分もいつか光を全身で感じられる空間をつくりたいという強い想いを抱きつけてきました。本展では、彼のひとつの到達点でもある「光」によって表現される大規模な作品空間が出現します。

■ 関連事業・作品集刊行

ホワイエ/ウォールギャラリー等の館内空間を用いたサテライト展示のほか、会期中にショーイング&トーク等を開催、近年の活動を収めたオフィシャルブックも刊行されます。



1



2



3



4

吉岡 徳仁 クリスタライズ

自然から生み出される。

[展覧会情報]

会期 | 2013年10月3日[木] - 2014年1月19日[日]

(月曜休館・ただし10月14日、11月4日、12月23日、1月13日は開館、10月15日、11月5日、12月24日、12月28日-1月1日、1月14日は休館)

会場 | 東京都現代美術館(企画展示室B2F・アトリウム、1F・B室、ホワイエ他)

主催=公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館/日本経済新聞社

企画協力=株式会社吉岡徳仁デザイン事務所

協賛=株式会社日立システムズ/株式会社三宅デザイン事務所/株式会社イッセイミヤケ/

参天製薬株式会社/トーヨーキッチン&リビング株式会社/

セイコーネクステージ株式会社/株式会社YAMAGIWA ほか

協力=マックスレイ株式会社/ヤマハ株式会社/株式会社ヤマハミュージックジャパン/

旭硝子株式会社/スバイバー株式会社/東リ株式会社/日本電気硝子株式会社/

株式会社アマナサルト/日プラ株式会社/西武・そごう/NECディスプレイソリューションズ株式会社/

パイオニクス株式会社/株式会社エス・シー・アライアンス メディアエンターテインメント社/三菱化工機株式会社/

KDDI株式会社/朝日酒造株式会社 ほか

観覧料 | 一般1100(880)円、学生・65歳以上800(640)円、中高生600(480)円

● ()内は20名以上の団体料金。小学生以下/

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と付添者2名/

第3水曜日に観覧する65歳以上は無料

● 企画展のチケットでMOTコレクション展もご覧いただけます。

● 同時開催の「東京アートミーティング(第4回)うさぎスマッシュ展 世界に触れる方法」との共通券もございます。

[関連プログラム]

プログラム詳細は、東京都現代美術館HPに順次アップいたします。

[関連出版]

会期中に展示風景を収録した吉岡徳仁展オフィシャルブックを刊行します。(青幻舎)

[展覧会スタッフ]

展覧会企画=森山朋絵/学芸スタッフ=山本雅美/広報=小原久実子

[所在地]

東京都現代美術館 | 〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1

Tel:03-5777-8600 (ハローダイヤル)/03-5245-4111(代表) | <http://www.mot-art-museum.jp>

[広報お問合せ先]

東京都現代美術館 事業推進課 企画係広報班 小原久実子

E-mail:k-ohara@mot-art.jp | Tel:03-5245-1134 (広報直通)/Fax:03-5245-1141

[交通案内]

● 東京メトロ半蔵門線・清澄白河駅B2番出口より徒歩9分

● 都営地下鉄大江戸線・清澄白河駅A3番出口より徒歩13分

[広報用画像]

作品・図版はすべて予定/参考図版です。本展広報用画像として10点をご用意しております。ご希望の方はお手数ですが別紙にご記入の上、FAXにてお申込みください。

[掲載に際してのお願い]

画像掲載にあたりまして下記の点にご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

● 1点のみ掲載の場合:表紙画像または画像番号1のどちらかからお選びください。

● 複数点掲載の場合:1点めは表紙または画像番号1のどちらかをお使いください。

2点めからは画像番号2~9の中から好きな画像をお選びください。



5



6



Photo © Nacása & Partners Inc.

7



8

吉岡徳仁ークリスタライズ

本展覧会広報用素材として、10点をご用意しております。

ご希望の際は下記申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX又はEメールにてお申込みください。

なお、写真の使用に際し、以下の点をご注意ください。

① キャプションは、作家名、作品名、制作年、コピーライト等を必ず表記ください。

② 作品のトリミング、文字載せはお控えください。

本展記事を紹介頂く場合には、恐れ入りますが情報確認の為の校正、掲載誌（紙）、DVD、CD等をお送りください。

媒体名： 『 』

○印をおつけください

種別： TV ラジオ 新聞 雑誌 フリーペーパー
ネット媒体 携帯媒体 その他

発売・放送予定日：

御社名：

ご担当者名：

Eメールアドレス： @

(〒 -)

ご住所：

お電話番号：

FAX：

ご希望の図版番号に ✓ をおつけください。 *作品・図版はすべて予定/参考図版です。

【掲載に際してのお願い】

画像掲載にあたりまして下記の点にご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

■ 1点のみ掲載の場合：表紙画像または画像番号 1 のどちらかをお選びください。

■ 複数点掲載の場合：1点めは表紙または画像番号 1 のどちらかをお選びいただき、2点めからは画像番号2~9の中から
お選びください。

表紙画像

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦ Photo: © Nacása & Partners Inc.

⑧

⑨

プレゼント用招待券をご希望の場合は✓をおつけください。

10名様 / 20名様

広報お問い合わせ先： 東京都現代美術館 事業推進課企画係 広報班 東京都江東区三好4-1-1

小原 k-ohara@mot-art.jp

TEL.03-5245-1134 (直通) / FAX.03-5245-1141